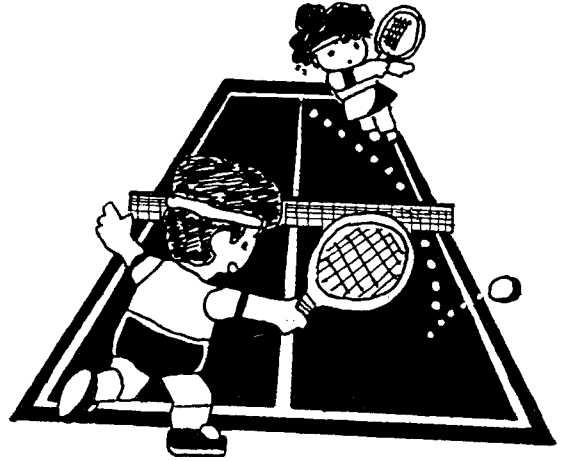


“ バウンドテニスって どんなスポーツ？”

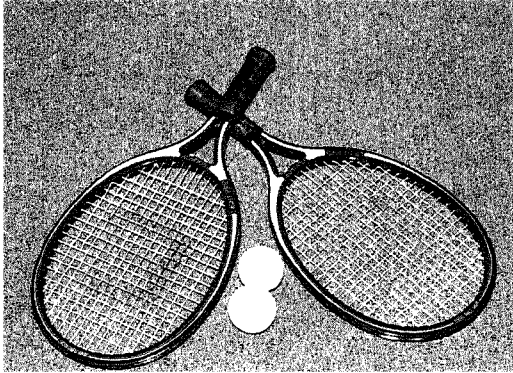
今秋十一月十三日から十六日までの四日間、山梨県で開催される「第一回全国スポーツ・レクリエーション祭」やまなしスポレク88」において、都留市では「バウンドテニス」が開催種目として行なわれます。

まだ一般的にはあまり知られていないスポーツですが、五月には山梨県バウンドテニス協会も発足し、現在さかんに普及活動がなされています。都留市においても、審判員養成講習会、バウンドテニス教室、各地区振興会における普及講習会を行ない、八月には第一回

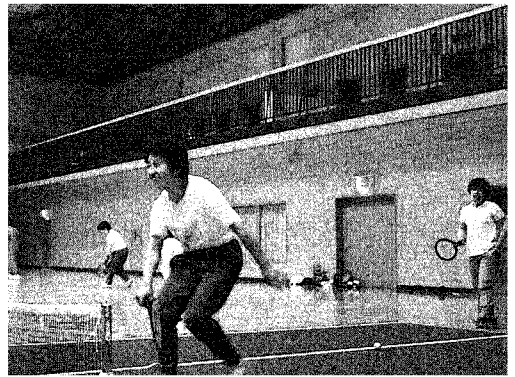


親善バウンドテニス大会も開催する予定です。

それではバウンドテニスとはいったいどんなスポーツなのかと言うと、競技そのものは、テニスと卓球をミックスしたようなものです。ルールはテニスによく似ており、コートはテニスコートの六分の一の広さでできます。ラケットはテニスラケットを短くしたようなもので、ボールは軟式テニスのボールをひとまわり小さくし、弾力性を持たせた感じのもので、ネットの高さは五十 cm と低く、子供からお年寄りまで、誰でも気軽にプレーすることができます。



各地の大会でも、三〇代四〇代の選手の方々もたくさん出場して



おり、好成績をあげています。また全国大会ともなると、百何キロというスピードのサーブやスマッシュも見られ、迫力のあるスポーツでもあります。

今回開催されますスポーツ・レクリエーション祭では、全国から選ばれた選手が、きっと熱戦を繰り広げてくれるはずです。

市民のみなさんにも、レクリエーション性と競技性を充分兼ねそなえたバウンドテニスをよく知っていただき、このスポーツの普及振興と同時に、スポーツ・レクリエーション祭を盛り上げていただけるようにご協力をお願いします。

なお、スポレク祭、バウンドテニス等について詳しくは左記へお問い合わせください。

社会教育課社会体育係
 ☎ (43) 1111 内線215
 市民総合体育館
 ☎ (45) 1157

身体障害者スポーツ大会

第二十四回山梨県身体障害者スポーツ大会が、五月二十二日甲府市の小瀬スポーツ公園陸上競技場を主会場に開催され、陸上・水泳・アーチェリーに熱戦が繰り広げられました。

本市からは選手四名が出場し、あいにくの雨の中で日頃の練習の成果を発揮して好成績をおさめました。

競技は、障害区別に行われ成績は次のとおりです。

障害競歩 一位 牛田久代
 四百m競争 二位 伊藤文雄

走幅跳 二位 山口五郎
 やり投 一位 伊藤文雄
 ハンドボール投一位 牛田久代
 ソフトボール投一位 山口五郎
 アーチェリー 一位 伊藤金二



谷村地区学童保育会知事表彰受賞！

去る五月五日、児童福祉週間行事の一環として、甲府市愛宕山こどもの国において開催された第十七回山梨県こども祭りの席上、児童福祉功労団体の知事表彰が行われ、本市の谷村地区学童保育会がその活動を認められ表彰されました。

当保育会は、共働き世帯の児童（小学校低学年）に対して、小学校の授業終了時から両親の帰宅時までの間、保育事業を行う団体で昭和六十二年四月に当該保護者の自発的組織として発足したものです。指導者には市内の退職教員や学生ボランティアの方々などがあり、平日の保育事業の他、休日にも親子ハイキングや、もちつき大会等多様な催しを行っています。今回のこの表彰を契機に、益々の活動の充実が期待されます。学童保育会関係者の皆さん、おめでとうございました。

